



データ駆動型スマートフードチェーン

青果物流通における負荷・品質モニタリングデバイス

技術分野分類 41040：農業環境工学および農業情報工学関連

技術キーワード 農業情報システム，農産物貯蔵流通加工，非破壊生体計測

産業分類 A-01：農業

内 容	概要	青果物は、振動・衝撃など物理的負荷に加え、輸送時間や温度、ガス濃度などの生理的負荷など流通環境の影響を受けやすく、代謝の抑制・促進により、流通中にその価値を維持・低下させてしまいます。私たちは、その実態を正確に把握するため、青果物形状のモニタリングデバイスを開発し、データに基づく青果物流通の最適化を目指します。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	私たちの研究では、衝撃加速度の正確なデータ取得に対し、市販のショックロガーでは機能不足である点が明らかになっています。現在、研究成果をカバーするショックロガーのプロトタイプを作製中です。
	本技術の 有用性	今後、アジアの食市場の拡大に伴い、日本産農産物の輸出量は爆発的に増加の見込みです。高品質な日本の農産物を、鮮度・品質を維持したまま輸送するためには、梱包・包装やインフラ整備などの輸送技術の進展が必要です。そのためには、輸送環境を正確に把握し、対策を練るために、本研究成果のモニタリングデバイスが有意義に機能します。
関連情報 (図・表・写真等)	 <p>流通環境モニタリングデバイス 「Fruit Sensor」</p>	
適用可能製品		
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	福島 崇志 生物資源学研究科 共生環境学専攻 環境情報システム工学講座 応用環境情報学教育研究分野 准教授
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	三重大学学術情報部社会連携チームリエゾン担当 059-231-9743/059-231-5722 liaison-c@crc.mie-u.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2019年12月6日